

徳島大学 重点研究クラスター講演会

難病の克服を目指した免疫学研究の拠点形成 [代表: 安友康二]

平成30年

日時

9月27日

木曜

17:00~18:30

場所

藤井節郎記念ホール

免疫系における グルコルチコイドの 新たな生理機能

生田宏一教授

京都大学ウイルス・再生医学研究所 免疫制御分野

生田教授は、インターロイキン7のT細胞における機能についての研究に関して数多くのお仕事を発表されています。最近はその研究を更に発展され、グルコルチコイドの日内変動により免疫系がダイナミックに制御されていることを見出されています。【参考文献】Immunity. 2018 Feb 20;48(2):286-298
本セミナーは大学院医科学教育部、栄養生命科学教育部、口腔科学教育部の大学院特別講義ならびに、クラスターコアセミナー（感染・免疫クラスター）を兼ねています。

連絡先

生体防御医学分野 内線 2282